



2019年6月27日

各 位

会 社 名 株式会社ハニーズホールディングス
代表者の役職氏名 代表取締役社長 江 尻 義 久
(コード番号 2792 東証第一部)
取 締 役
問 合 せ 先 常務執行役員 西 名 孝
管理本部長
T E L 0246 (29) 1111 (代表)

通期連結業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2018年7月10日に公表いたしました2019年5月期(2018年6月1日～2019年5月31日)の通期連結業績予想および期末配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年5月期通期連結業績予想数値の修正(2018年6月1日～2019年5月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	48,200	3,400	3,400	2,050	73円56銭
今回修正予想(B)	49,728	4,525	4,661	3,179	114円10銭
増減額(B-A)	1,528	1,125	1,261	1,129	—
増減率(%)	3.2	33.1	37.1	55.1	—
(ご参考)前期実績 (2018年5月期)	52,441	2,600	2,849	195	7円00銭

2. 通期連結業績予想修正の理由

国内においては、客数が10か月連続で前年を上回り、既存店売上高が好調に推移したことから、売上高が前回予想を上回る見込みであります。利益面につきましては、売上総利益が計画を上回り、また、販売費及び一般管理費が計画を下回ったことから前回予想を大幅に上回る見込みであります。

一方、中国においては、昨年10月に解散を決定し、清算業務も順調に進展していることから、売上高、損失ともに計画通り着地する見込みであります。

以上の結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回発表予想を上回る見込みであります。

3. 2019年5月期通期（2018年6月1日～2019年5月31日）配当予想の修正

（1）配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末 (中間)	第3四半期末	期末	合計 (年間)
前回予想 (2018年7月10日発表)	—	10円00銭	—	10円00銭	20円00銭
今回修正予想	—	—	—	20円00銭	30円00銭
当期実績	—	10円00銭	—		
(ご参考) 前期実績 (2018年5月期)	—	10円00銭	—	10円00銭	20円00銭

（2）配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元と、新たな事業展開に向けた内部留保の充実を勘案し、連結配当性向30%を目途とすることを配当政策の基本方針としております。

このような方針のもと、2019年5月期の配当予想につきましては、本日の業績予想の修正を踏まえ、前回予想から10円引き上げ、1株当たり20円に修正いたします。これにより、年間の予想配当金は30円となります。

<ご参考>

	2015年5月期	2016年5月期	2017年5月期	2018年5月期	2019年5月期 予想
中間配当金(円/株)	10円00銭	10円00銭	10円00銭	10円00銭	10円00銭
期末配当金(円/株)	10円00銭	10円00銭	10円00銭	10円00銭	(予想) 20円00銭
年間配当金(円/株)	20円00銭	20円00銭	20円00銭	20円00銭	(予想) 30円00銭

(注記)

上記の業績予想は、本資料の発表日現在に入手可能な資料を基に作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上